

豊島問題の経緯(年表)
(平成2～5年)

時期	豊島開発の行為、公害調停等	県の対応	豊島住民の動向	県議会、社会情勢等
平成 2	H2.11.16 兵庫県警が豊島開発の事業場(以下「処分地」)を廃棄物処理法違反容疑で強制捜査	H2.11.20 処分地の立入検査・周辺地先海域の実態調査を実施 /11.28 /12.21	H2.11 「廃棄物対策豊島住民会議」(以下「住民会議」)が結成される H2.12.3 住民会議が県議会議長あてに、「有価物であり産業廃棄物でなく、不法行為でない」とする立場の是正、人体の影響調査の実施と原因の排除、再調査の実施、県議会の調査団派遣、金属くず商の営業許可取消、産業廃棄物の島外撤去、国立公園の回復保全等を求める陳情書を提出 H2.12.17 住民会議が知事あてに、取り扱われた産業廃棄物の量など豊島開発に関する照会文書及び再調査を要請する文書を提出 H2.12.25 住民会議が知事あてに、豊島住民の決議(署名簿1234人)を提出	
3	H3.1.23 兵庫県警が経営者等を逮捕 H3.7.18 神戸地裁姫路支部が豊島開発及び経営者等に有罪判決	H3.1.16 廃棄物対策室設置 H3.3.16-19 豊島住民の健康診断を実施	H3.3.14 住民会議が知事あてに、産業廃棄物の早期撤去等を要請する文書を提出 H3.5.22 住民会議が県議会議長あてに、産業廃棄物の早期撤去等を求める陳情書を提出	H3.1 湾岸戦争勃発 H3.6 「香川県産業廃棄物処理等指導要綱」策定 H3.10 廃棄物の不法投棄の社会問題化等に対応し、措置命令の発動条件の緩和や罰則の強化など、廃棄物処理体系の抜本的見直しを図る廃棄物処理法の改正
4		H4.12.24～ 有効な環境保全措置のデータ収集のため、処分地の立入検査、掘削・ボーリング調査等を実施(～H5.2)	H4.8.10 住民会議が知事あてに、産業廃棄物の早期撤去等を求める要請書を提出 H4.11.2 住民会議が知事あてに、処分地に係る開発行為の許可をしないことを求める申し出書を提出	
5	H5.11.11 豊島住民(438人)が公害紛争処理法に基づく調停申請書を県に提出 H5.11.15 豊島住民(111人)が公害調停参加申立書を県に提出(計549人に) H5.12.20 国の公害等調整委員会(以下「公調委」)へ申請書類を移送	H5.11.22 豊島開発に対して、鉛直止水壁の施工及び雨水排水施設設置の措置命令(第2次措置命令)	H5.12.20 豊島住民が県庁前での抗議活動を開始	H5.11 環境基本法制定